

大學の愛、そして二人の描く愛

自らに

雨の日は雨を愛そう。
風の日は風を好もう。
晴れた日は散歩をしよう。
貧しくば心に富もう。

阿木耀子×堀口すみれ子 トークショー

長岡ゆがりの詩人
フランス文学者

堀口大學とその愛

平成29年

日時 **3月12日(日)**

14:00～15:30 (開場13:30)

会場 **長岡震災アーカイブセンター きおくみらい**
長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト2階
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

申込 電話申し込み ☎0258-39-2500 <定員 60名>
※先着で定員になり次第締め切ります

入場 **無料**

展示 フェニックス大手イーストスクエアでは長岡大手高校書道部による
堀口大學の詩をモチーフにした書道作品を展示

平成29年

3月4日(土)～3月12日(日)



阿木耀子



堀口すみれ子

阿木燿子 × 堀口すみれ子 トークショー

地域の宝がより一層輝き、子どもたちに故郷への誇りを抱いてもらうために

越後長岡応援団の宇崎竜童さん、阿木燿子さんを総合プロデューサーに迎えスタートしたミ・アモーレプロジェクト。

このたび、長岡ゆかりの詩人・フランス文学者 堀口大學をテーマに、阿木さんと大學の長女・すみれ子さんによるトークショーを開催します。

大學の詩の世界や言葉に込めた想い、そして故郷・長岡への愛など、阿木さんとすみれ子さんの2人ならではの切り口で迫ります。



愛の詩で語る、大學の人物像



阿木燿子

作詞家、作家、プロデューサー。
横浜市出身。宇崎竜童と結婚後、彼の率いるバンド『ダウン・タウン・ブギウギ・バンド』のために書いた曲「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」で作詞家デビュー。その後、宇崎と共に山口百恵の曲の作詞・作曲を手掛け、山口百恵の黄金時代を支える。沢山のアーティストに詞を提供し、数々のヒット曲を世に出している。女優としても、多くのドラマ、映画、舞台に出演し、その魅力を存分に発揮している。近年はライブアークとして、近松門左衛門の『曾根崎心中』とフラメンコを融合させた作品「フラメンコ 曾根崎心中」の公演をプロデュースし、上演を重ねている。2006年、紫綬褒章を受章。



堀口すみれ子

詩人・エッセイスト。料理研究家。
神奈川県葉山町在住。フランス文学者・詩人 堀口大學の長女として静岡県に生まれる。詩集に『風のあしおと』『水辺の庭』、エッセイ集に『私のはやま道』そして返子・横須賀・三浦三浦半島の散歩道、著書に『虹の館―父・堀口大學の思い出―』『父の形見草』。編著に『堀口大學詩集幸福のパン種』などがある。『ミス』『家庭画報』など婦人雑誌でも活躍。

長岡ゆかりの詩人
フランス文学者

堀口大學とその愛

ほりぐちだいがく
堀口大學 (1892～1981)

詩人・フランス文学者。
長岡出身の堀口九萬一の長男として、東京本郷に生まれる。幼少時代を父の家郷の長岡で過ごす。旧制長岡中学卒業後、慶応義塾大学予科に進むが中退。外交官だった父について、19歳から33歳まで海外で暮らす。帰国後に出版したフランス語からの訳詩集「月下の一群」は日本文壇に大きな影響を与える。創作詩集「月光とピエロ」など、モダンで甘美な作風が特徴。長岡高校第二校歌、与板高校第二校歌、神田小学校、上組小学校、附属長岡小学校の校歌の作詞を手がけるなど、長岡との関わりは深い。1979年に文化勲章受章。



堀口大學とすみれ子

人
に
花
は
い
ろ
そ
し
て
匂
い
あ
な
た
は
こ
こ
ろ
そ
し
て
やさ
しさ